

新規就農先輩の軌跡 No.103

<p>新規就農者の素顔</p>	<p>農業経営の状況（現在）</p>
<div data-bbox="204 280 756 645" data-label="Image"> </div> <p>氏名：迫田 瞬 住所：南あわじ市神代地頭方 年齢：34</p>	<p>農地：500a（借地500a） 経営内容： ・玉ねぎ450a ・レタス70a ・トウモロコシ30a 労働力：本人、社員3名、パート2名 出荷先：百貨店、スーパー、道の駅など</p> <div data-bbox="853 645 1422 1016" data-label="Image"> </div> <p>玉ねぎの圃場です。</p>
<p>就農から現在まで</p>	<p>就農で良かった点、苦労した点</p>
<p>2012年5月 離職、6月に神戸市より移住 2012年7月 会社設立、研修はナシ 2012年9月 玉ねぎ55a、白菜20開始</p> <p>毎年 規模拡大（借地） 2013年120a 2014年200a 2015年300a 2016年400a 2017年500a 現在に至る</p>	<p>○良かった点 農業はクリエイティブで、やり方が決まっていなく、自分の勉強次第で無限の可能性があり、毎日が楽しい。</p> <p>○苦労した点 地域の言葉や文化を学ぶ事。また田を借りる上でのルールなどを覚える事や、水（水利）の問題で苦労はしました。</p>
<p>農業をめざした動機</p>	<p>後輩へ贈る言葉</p>
<p>「日本一おいしい淡路島たまねぎ」を作りたいと、前職の会社社長に事業提案し、出資を依頼し移住しました。</p> <p>自社ブランド野菜を作り、自社販売する事ではない商品を作り、お客様にファンになっていただくような仕組みを作り、雇用を生み地域貢献していきたくったからです</p>	<p>こんなおもしろく、やりがいのある仕事にはなかなか出会えないと思うぐらい、農業は魅力いっぱいです。</p> <p>精一杯働いて、やり切った後の気持ちよさは半端ないです。自分のやりたい事、農業経営にビジョンを描き、無限の可能性のある楽しい仕事にしていって下さい。</p>